【実施区域・面積】

兵庫県神戸市、0.4ha

【生態系タイプ】

創出緑地

【実施区域の状況】

実施区域は、地域交流施設「灘浜サイエンススクエア」敷地内に整備した緑地である。緑地の中央にはビオトープを配置している。六甲山地より流れる都賀川の河口に隣接しており、六甲山地と密接につながったビオトープをコンセプトとしている。

【目標】

ビオトープを中心として気軽に多様な自然環境と触れ合える場としての生態系を維持する。主に子供たちへ自然への興味関心を高め、生物多様性の重要性を認識してもらうための活動を維持する。

【主な活動内容】

外来種の駆除を行い地域の植生を保全する。年間計画に沿った定期的な環境学習会の開催。

【モニタリング計画】

植物、昆虫、両生類、爬虫類、水棲生物を対象とし、敷地内をくまなく踏査して動植物種の同定を行う。水棲生物については、モンドリを池の中に仕掛けて捕獲する。各調査については、4月～10月の期間内で4回程度実施する。調査は毎年行う。

【実施体制】

共同申請者である六甲山の自然を学ぼう会が主体となるが、一部友好団体の協力を得て実施する。



【計画期間】

令和7年9月～令和12年3月